

地震へ備え(家具類の固定など)

地震はいつ発生するのかわかりません。大地震が起こると、自分たちや周囲の人びとに危害が及ぶ可能性が高くなります。日頃から建物内外の点検を行い、安全性を確認しておきましょう。

屋内の備え・点検箇所

吊り下げタイプの照明は、ワイヤーやチェーン等で揺れを抑えて落下を防ぐ

感震ブレーカーを設置する

食器棚等、背の高い家具をL型金具等で固定する

テレビ等、揺れに弱い機器を固定器具等で固定する

屋外の備え・点検箇所

- アンテナの固定を確認
- 破損・腐食の確認(屋根、壁、基礎、手すり、ブロック塀等)
- 物干し竿や植木鉢等が落下・転倒しないかを確認
- プロパンガスボンベの固定を確認



窓ガラスの全面に飛散防止フィルムを貼る

カーテンは防災処理をほどこしたものに

ストーブは対震自動消火機能付きにする。近くに燃えやすいものを置かない

家具は倒れたときに避難の妨げになる位置(出入口等)や寝る位置に配置しない

ガラス破片によるけが防止のため、スリッパ等を身近に用意しておく

感震ブレーカー

近年の大規模な地震の際に発生した火災は、電気による出火が大きな割合を占めています。

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める機器です。

感震ブレーカーの種類には、分電盤に感知機能がついている分電盤タイプのほか、センサーが揺れを感知するコンセントタイプがあり、どちらのタイプにも後付けで対応できるモデルがあります。この他、ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落とす簡易タイプの感震ブレーカーもあります。

■分電盤タイプ(内蔵型)

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。

■分電盤タイプ(後付型)

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。

■コンセントタイプ

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。

■簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。

木造住宅耐震診断・補強工事

市では地震対策の一環として、市民の皆さんの住宅を対象に、無料で耐震診断士の派遣や木造住宅耐震補強工事の補助を行っています。

対象住宅.....市内にある木造住宅で、昭和56年5月31日以前に建築確認を受け建築された住宅。(鉄骨・鉄筋コンクリート造等の場合や特殊な構造の場合は、該当になりません。)

対象者.....市に住所登録があり、市税などを滞納していない方。

※制度の内容・申請の手続きなど、詳しくは下記までお問い合わせください。

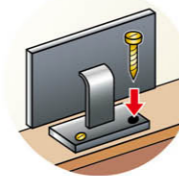
つくばみらい市 都市建設部 開発指導課 電話 0297-58-2111

家具類の固定方法

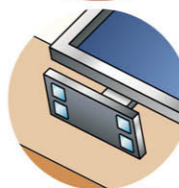
大きな地震では、家具の転倒や食器等の散乱によって、逃げ遅れたり怪我をすることがあります。賃貸住宅では、壁への穴あけ等が難しい面があるので、効果的につっぱり棒や粘着性マット等を使用しましょう。

液晶テレビ

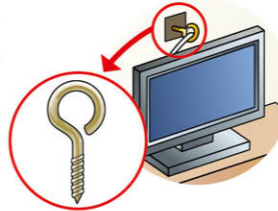
■テレビ本体とテレビ台をボルト等で固定する



■テレビ本体とテレビ台をストラップ式器具や粘着性マット等で固定する

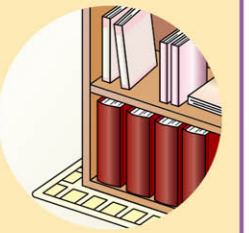


■テレビ本体と壁や柱をロープとヒートン(金具)などを利用して連結する



すぐにできる転倒防止対策

■食器棚・本棚等では、重いものを下に、軽いものを上に収納する



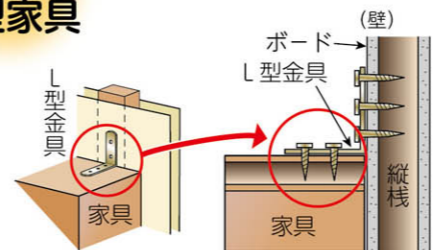
■家具の下に滑り止めマットを敷く

■家具と天井の隙間を、ダンボール箱などで詰める。

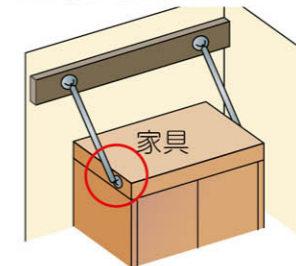


タンス等の大型家具

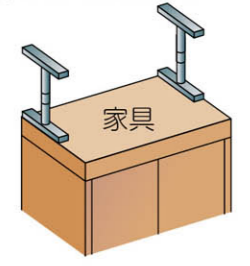
■L型金具やベルト式器具等で家具と壁を固定する



■ストッパー式器具で家具を壁側に傾斜させる

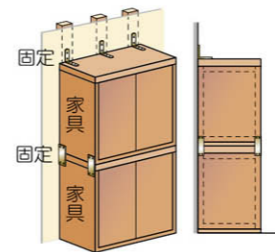


■家具と天井の間をつっぱり棒などで固定する



その他の転倒・落下対策

■二段重ねの家具は、連結固定器具で上下を連結する(一体化)



■引き出しや開き戸には、飛び出し防止器具を取り付ける



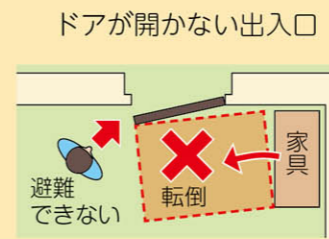
■本棚等には、落下を防ぐ抑制テープや器具を取り付け、すべり止めシートを敷く



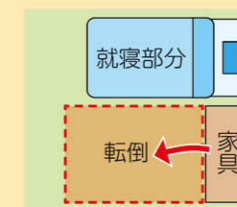
家具の配置にも工夫を

室内の家具が大きな揺れで転倒した場合に、大けがをしたり、部屋に閉じ込められたりしないように、家具の置き場所を工夫する。

■部屋の出入口付近に家具を置くと、家具の移動や転倒、収容物の散乱などによって、避難路が遮られることがあるので、なるべく家具を置かない方が安全です。



■就寝位置は、家具の側方がよい



■就寝位置が正面の場合は、家具の高さ以上に十分な距離をとる

